

平成28年度 伊勢地域公共交通会議 第1回 議事要旨

■ 開催概要

日時：平成28年6月20日（月）14:30～

場所：伊勢市役所 東庁舎 防災対応スペース1

出席者：全13名

学識経験者 1名（中部大学教授）

市民代表 4名

一般乗合旅客自動車運送事業者

1名（三重交通（株）伊勢営業所所長）

一般旅客自動車運送事業者

1名（三重県タクシー協会伊勢支部長）

一般旅客自動車運送事業者の事業用自動車運転者が組織する団体

1名（三交伊勢志摩交通労働組合 執行委員長）

中部運輸局三重運輸支局

1名（首席運輸企画専門官）

三重県伊勢警察署

1名（交通第一課長）

三重県

1名（地域連携部交通政策課長）

伊勢市

2名（市長・都市整備部長）

事務局

4名（伊勢市都市整備部交通政策課）

■ 議事内容

■ 平成27年度事業報告及び平成27年度収支決算について

平成27年度事業報告及び平成27年度収支決算は相互に関連するため一括審議とし、事務局より資料を用いて説明。

コミュニティバス運行に係る費用は伊勢地域公共交通会議で負担していないのか。
（学識経験者）

⇒コミュニティバス運行に係る費用は、運賃収入、広告協賛金収入、国庫補助金収入、伊勢市の一般会計で賄っている。（事務局）

事業報告には、コミュニティバス運行に係る費用について、伊勢市の一般会計で支出した金額を記載しているが、運行費用の総額を記載してはどうか。（市民代表）

コミュニティバス運行に係る広告協賛をいただいている企業を教えてください。
(会長)

⇒広告協賛については、ぎゅーとら様、豚捨様、三重交通様、へんばや商店様、でぐち内科クリニック様、山本医院様の6団体からいただいている。(事務局)

提案事項に関して原案どおり承認をいただいた。

■ おかげバス「東大淀・日赤ルート」の運行区間の延伸について

事務局より、おかげバス「東大淀・日赤ルート」の運行区間の延伸について、資料を用いて説明。

今回の運行区間の延伸は、運行のため車両を回送している区間を、運行区間に変更するものである。延伸に係る費用については、バス停標識の設置、車内放送設備等の変更に伴う経費が発生する。人件費、燃料費等の運行経費は増加しない。今回のように地域と地域を結んで、利用者を伸ばしていけるようであれば今後も取り組んでいきたい。
(一般乗合旅客自動車運送事業者)

バス停の名称については地区名や周辺施設等からとるが、周辺に知名度のある施設がある場合は、施設名からとったほうが利用者にとって分かりやすいのではないか。(伊勢市)

バス停の名称を周辺施設からとる場合、当該施設について名称変更及び施設の移転等があると、バス停名称の変更が必要になり、車内放送設備等の変更に伴う経費が発生する。
(一般乗合旅客自動車運送事業者)

提案事項に関して原案どおり承認をいただいた。

■ 生活交通確保維持改善計画の平成29年度認定申請について

事務局より、生活交通確保維持改善計画の平成29年度認定申請について、資料を用いて説明。

提案事項に関して原案どおり承認をいただいた。

■ 平成29年度の運行に向けた検討について

事務局より、平成29年度の運行に向けた検討について、資料を用いて説明。

東大淀・日赤ルート of 延伸によりイオンモール明和へ行けるようになる。明和町と連携して利用促進の取組みができないか。また、三重県で進めている三重県内の公共交通ネットワーク見える化への協力をお願いしたい。(三重県)

御菌ルートは運行ルートが長く複雑である。新開からしんみち商店街付近まで約40分かかる。区間によっては歩いた方が早いのではないかと思うこともある。部分的にデマンド化してはどうか。運行に係るコストを抑えることができる。目的地への到着に要する時間も短くなり、利用も増えるのではないか。(市民代表)

⇒地元へ入って、地域の事情やアイデアを聞きたい。(事務局)

デマンド運行方式を導入して、その後の利用状況等について教えていただきたい。(会長)

⇒デマンド化した直後は利用が減少した。一方でデマンド化したことによりルートとして残すことができたという面もある。デマンド運行はタクシー車両を使用していることから乗降もしやすい。予約があったバス停のみ停車するので、目的地への到着に要する時間も短くなる。デマンド化を進めるにあたっては、こうした利用者にとってのメリットも併せて説明し、理解を得られるようにしたい。(事務局)

デマンド運行は予約制であるため、経費を抑えることができ、目的地への到着に要する時間も短くなる等、効率が良い。(一般旅客自動車運送事業者)

デマンド化すると利用者はなぜ減少するのか。予約の電話をかけなければいけないことがネックとなるのか。地域検討部会を開催するとき呼んでもらったら出席する。明野地区に住む知り合いを寄せて意見を聴くこともできる。(市民代表)

⇒必要に応じて同行し、現状等を説明する。(事務局)

地元へ入って、意見を聞きたい。(伊勢市)

利用者一人あたりの税金投入額については、鹿海・朝熊ルートが他のルートと比較して少ない。

東大淀・日赤ルート of 延伸によりイオンモール明和へ行けるようになることをアピールするためキャンペーンができないか。(市民代表)

提案事項に関して原案どおり承認をいただいた。

○その他

■ 平成27年度 おかげバス利用促進事業の結果について（報告）

事務局より、平成27年度 おかげバス利用促進事業の結果について、資料を用いて説明。

キャンペーンを実施したことにより、新聞に記事が掲載される等、おかげバスのメディアへの露出が増えた。今後も地域と連携して生活に密着したイベントをしたい。（市民代表）

一般的な販売促進でクーポンを配布するケースと比較すると、今回のキャンペーンでは、クーポンを配布した枚数に対して、クーポンを使用した割合が高い。（会長）

他の地域でも事例があるので、取り入れて地域にあった取組みを行ってほしい。
（中部運輸局三重運輸支局）

ぎゅーとらさんの反応について教えていただきたい。（学識経験者）

⇒機会があればまた協力したいとお話をいただいている。（事務局）

期間が短い。実施時期についても、真夏や真冬にする等の検討をしてはどうか。（市民代表）

二見地区で毎年開催されている「おひなさまめぐり in 二見」で、同様の利用促進キャンペーンが実施できないか検討したい。（市民代表）

実現すれば、市内に住む人でこれまでイベントに行ったことのない人が動くきっかけになる。（学識経験者）

■ 地域公共交通確保維持改善事業の二次評価の結果について（報告）

事務局より、地域公共交通確保維持改善事業の二次評価の結果について、資料を用いて説明。

総合時刻表は字が小さいため、高齢者には見づらい。サイズを大きくできないか。
（市民代表）

⇒持ち歩きができるよう現在のサイズにしているが、検討したい。（事務局）

総合時刻表は厚手の紙を使用しているが、表紙だけ厚手のままとして、中身のページを薄手の紙を使用する等によりコストカットができないか。（市民代表）